



【原発事故を消すな！生活と命を守る市民測定所に！】

会員のみなさま。ご支援くださっているみなさま。

2016年を振り返ってみますと、
九州・川内原発に続き、四国・伊方原発が再稼働。
環境省は8000ベクレル/kg以下の汚染土をリサイクル推進。避難指示区域の打切り強行。
まるで福島原発事故は消えてなくなったのか？という状況です。
事故が起きてでも安心・安全という新たな神話がつくられようとしています。

私たち京都・市民放射能測定所は、自分で測っているからこそ、汚染が続いていることを知っています。
今年測った土、落ち葉、干し柿など、数字で現れています。

11月26日に開催した第四回測定所まつりでは、放射能による健康被害を明らかにしました。
放射性物質を含む微粒子が漂い、人体に侵入していく恐ろしさ。
甲状腺がんだけでなく、周産期死亡や心筋梗塞のデータ。

だからこそ、測り続けなければならない。そう思っています。
事故の後、国や東電はデータを隠しました。
だからこそ、市民が防護するための測定所が必要だと。

京都の地場の野菜や米が不検出であることも大事なデータです。
万一の時に、事故前と事故後を比較することができます。
ホットスポットファインダーを購入し、今のデータを採取しておくことも必要です。

京都・市民放射能測定所の財政基盤を建直し、セシウム137の半減期30年を越え、全原発の廃炉を見届けるまで続けられますように、2017年もご支援をよろしくお願いします。

2016年12月11日

京都・市民放射能測定所 運営スタッフ一同

11・26 第4回測定所まつりの報告です♪

11月26日（土）京都キャンパスプラザにて、西尾正道さん（北海道がんセンター名誉院長）、森国悦さん（医療問題研究会）のお二人をお迎えして「特集：放射能による健康被害」をテーマに第4回測定所まつりを行いました。

西尾さんよりICRP（国際放射線防護委員会）は、国連とは何の関係もない原子力政策を推進するための機関であること。科学者、医者はおらず、事務員しかいない機関で、御用学者などが書いた都合のよい論文をつまみ食いをして発表、まさに原発政策を推進していることを明確にされました。

そして内部被曝のごまかしが行われているが、鼻血の問題でも鼻の粘膜に付着したセシウムの微粒子が作用したからであり被曝が原因であると明確に述べられました。

さらに、政府が決めた放射性物質の廃棄物（汚染土）を8000ベクレル/kg以下なら公共事業に使うことを決められたが、1億総被曝・がん時代をもたらすと、怒りをもって報告されました。

森さんからは、小児甲状腺がんの異常多発と、福島県を含むその近隣6県で周産期（妊娠22週～生後1週間）の死亡率（※1）の顕著な増加があることが報告されました。その原因が放射線による被害であることを、具体的な数字をもって明らかにされました。

原子力村と日本政府の悪辣さを感じ、より一層がんばろうと思えるまつりとなりました。（中澤）

※1 周産期死亡率の解説は4ページ目参照



落合栄一郎先生講演会

10月23日（日）丹波橋の呉竹文化センターにて、カナダ在住の化学者で「生物無機化学」の先駆者である落合栄一郎先生の講演会を開催しました。予約の受付枠が全て埋まり大盛況でした。

講義は原発事故前と事故後のガン発症率の変化や、いかにして放射線は生命に悪影響を及ぼすのかといった難しい問題も分かりやすく、理論的に説明してくださいました。

非常に勉強になり、また教わったことを多くの人達に伝えていかなければと思いました。

落合先生の言葉からは、核兵器や原発によって生命とは相容れない放射性物質を地球上にばらまくことへの激しい憤りを感じました。

天然核種などは取り込んでも修復したり排出する機能はある程度備わっているが、出来る限り放射性物質を取り込まない方がよいと思い、京都・市民放射能測定所として今まで活動してきたことは間違いでは無かったし、今後も続けていかなければならない必要性を感じました。

地球上の99.9999999...%が安定した元素だそうです。

では残りの0.0000000...1%の放射性元素が引き起こす悲劇を私達は知っているはずですが。人類は絶対に不必要に核に手をつけてはならない、関わってはならないと改めて感じました。（くっすん）



気になる測定結果

【東京都霞ヶ関の落葉】

測定日2016年11月12日 重量225g 測定時間63,000秒

判定	核種	放射能濃度	絶対誤差	統計誤差	検出下限値	ピーク検出
検出	Cs137	19.1Bq/kg	±4.5Bq/kg	11.9%	3.51Bq/kg	あり
検出	Cs134	5.03Bq/kg	±2.27Bq/kg	40.7%	3.26Bq/kg	あり
検出	K40	242Bq/kg	±56Bq/kg	10.9%	41.6Bq/kg	あり

東京都内（霞ヶ関 国会議事堂近く）の落葉です。

土も多少付いている影響からセシウム134が高めに計算されているようですがスペクトルグラフでは明瞭にピークが確認できます。

福島第一原発事故による影響での放射性セシウムの検出と考えられます。

東京も汚染地帯であることを再認識した結果となりました。（佐藤）

【千葉県産玄米】

測定日2016年10月4日 重量934g 測定時間50,000秒

判定	核種	放射能濃度	絶対誤差	統計誤差	検出下限値	ピーク検出
下限以下	Cs137	検出せず			0.83Bq/kg	なし
下限以下	Cs134	0.63Bq/kg	±0.55Bq/kg	88.2%	0.88Bq/kg	なし
検出	K40	60.3Bq/kg	±13.9Bq/kg	10.5%	9.89Bq/kg	あり

この玄米は、2013年に放射性セシウムが検出された玄米と同じ所で2016年に収穫されたものです。スペクトルグラフにγ線ピークが見られたので、ゲルマニウム半導体検出器による精密測定を南福崎測定室に依頼しました。

測定日2016年10月20日 重量933g 測定時間24時間

核種名		放射能±誤差 (Bq/kg)	検出下限値 (Bq/kg)	エネルギー (kev)
セシウム合算	Cs134+Cs137	1.7±0.1	<0.3	
セシウム137	Cs137	1.5±0.1	<0.3	662
セシウム134	Cs134	0.2±0.1	<0.3	605
ヨウ素131	I-131	不検出	<0.2	385
カリウム40	K-40	72.3±2.6	<7.8	1610

実は2013年産の玄米では セシウム137は0.9±0.1Bq/kg 検出下限値0.3Bq/kg セシウム134が0.5±0.1Bq/kg 検出下限値0.3Bq/kg でした。なので、3年前より今年の玄米の方が数値が高い結果になりました。

今年は汚染されているかもしれないが微量で検出されないのではと予想していましたが、予想外でした。同じ田んぼでも収穫する場所によって汚染度が違うのかもしれませんが、3年経って数値が増えているのは使用している肥料が影響している可能性も考えられます。（くっすん）

測定所全体ミーティング

- ★1月15日(日) 15時～16時30分
 - 2月12日(日) 15時～16時30分
 - 3月12日(日) 15時～16時30分
- 場所は丹波橋測定室です。関心のある方の参加、大歓迎です。

【資料閲覧のおすすめ】

丹波橋測定室では、福島県の新聞の記事をスクラップしています。

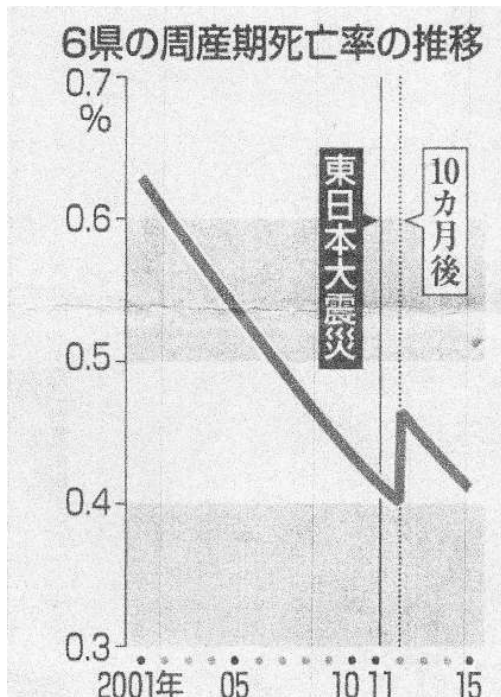
放射能関連の書籍や映像等も閲覧できますので、ぜひご利用ください。

【解説】

周産期死亡率の増加とは？

東北6県(岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬)では、福島第一原発事故の10ヶ月後から、周産期死亡(妊娠2週から生後1週までの死産や新生児死亡)が、前月に比べ15.6%上昇していました。(右図)放射線の影響が考えられます。

医療問題研究会が、厚生労働省の人口動態調査のデータを分析した結果わかりました。そしてこの研究結果の論文が、医療問題研究会の森国悦さんと林敬次さん、ドイツのハーゲン・シェルブ氏との共著として医学誌『Medicine』に発表されました。原発事故による健康破壊が、甲状腺がんだけでなく広く存在する可能性を示したものとして注目されています。



会員のみなさまへのお願い

京都測定所をいつもご支援いただき、スタッフ一同感謝しております。

しかし、今後も引き続き測定所の運営を続けていけるかどうかは、現状のままでは大変厳しく、みなさまからの会費と測定依頼に頼るしかありません。

会員の継続(年会費納入)を、心からお願い申し上げます。

なお、右記の口座に年会費を振り込んでいただいた方には、後日新しい会員証をお送りいたします。よろしく願いいたします。

◇年会費(会員になった日から1年間)

正会員 4千円

サポート会員 2千円

◇以下の口座に振込んでください。

・郵便振替口座

00990-8-147255 京都市民測定所

・ゆうちょ銀行

14440-6770961 京都市民測定所

(他銀行からの場合)

店名 四四八 店番 448

普通預金 0677096 京都市民測定所



京都・市民放射能測定所 事務局

〒612-0066 京都市伏見区桃山羽柴長吉中町 55-1

コーポ桃山 105 号部屋

TEL/FAX 075-622-9870

E-mail : shimin_sokutei@yahoo.co.jp

<http://nukecheck.namaste.jp/> <http://crmskyoto.exblog.jp/>